

Android・iOS 対応
小型機器組み込み用音声合成 SDK

QiTalk micro

AITalk® microは、Android・iOSに対応した
組み込み用小型音声合成SDKです。
小型ながらも充実した機能を提供します。

提供形態

ライブラリ (dll、so)

主な用途

機器への組み込み / ナビゲーション・PND / ゲーム /
スマートフォンアプリケーション

機能紹介



自由文音声合成

人の声をベースとした高品質音声合成



低容量・低リソース

さまざまな機器への組み込みが可能な低容量・低リソースを実現



入力対応

入力は、漢字かな交じり日本語テキスト及び、中間表記 (AI独自規格、JEITA TT-6004規格) に対応。



日本語解析を分離した省サイズ辞書

親機 (PC 上の声の職人など) で高精度、大容量の日本語解析を行い、子機 (micro SDK) で日本語なし辞書を使うことで省メモリ・ディスクで高品質な合成が行なえます。



ユーザー辞書機能

地名や名前などの特殊な読み方をする単語を辞書として登録・保存が可能です。



ルビ機能

同じ漢字でも読み方が文章内で違う物等、ルビ記法で読み方を指定できます。



音声効果タグ機能

日本語テキスト中で、各種パラメーター値の指定や、ブックマークを付けることが可能です。



ポーティング

多彩なOS向けにポーティング可能



モバイルOS

iOS / Android / 組込Linux に対応



感情表現対応

micro SDK でも感情表現に対応した話者が利用可能になりました。



汎用PC向けSDKとの統一API

AITalk 5 SDK と API を統一することで同等の機能を実現できるようになりました。※一部制限あり



フレーズ辞書・記号ポーズ辞書機能

声の職人で作成したフレーズ辞書・記号ポーズ辞書を読み込めるようになりました。



ユーザー辞書機能の複数ロード機能

ユーザ単語辞書を同時に適用できるようになりました。



ブックマーク機能

文中任意の位置にブックマークを設定できます。コールバック関数にてブックマークに関する情報を取得できます。



音声ファイル挿入機能

制御タグにより、入力テキスト中に任意の wav ファイルを挿入できるようになりました。



動作環境・仕様

iOS

OS バージョン	iOS 10.0 以上
メモリ	日本語解析あり 約 30 MB ~ 45 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加 日本語解析なし 約 10 ~ 20 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加
HDD	日本語解析あり 65 ~ 100 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加 日本語解析なし 50 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加
開発言語	Swift/Objective-C からの C 関数呼び出しによる利用
ファイルフォーマット	16 bit リニア PCM 形式 8 bit リニア PCM 形式 8 bit μ -Law PCM 形式
サンプリング周波数	24kHz *1
対応中間言語フォーマット	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

Android

OS バージョン	Android 4.1 (API レベル 16) 以上
メモリ	日本語解析あり 約 30 MB ~ 45 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加 日本語解析なし 約 10 ~ 20 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加
HDD	日本語解析あり 75 ~ 110 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加 日本語解析なし 60 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加
開発言語	Java
ファイルフォーマット	16 bit リニア PCM 形式 8 bit リニア PCM 形式 8 bit μ -Law PCM 形式
サンプリング周波数	24kHz *1
対応中間言語フォーマット	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

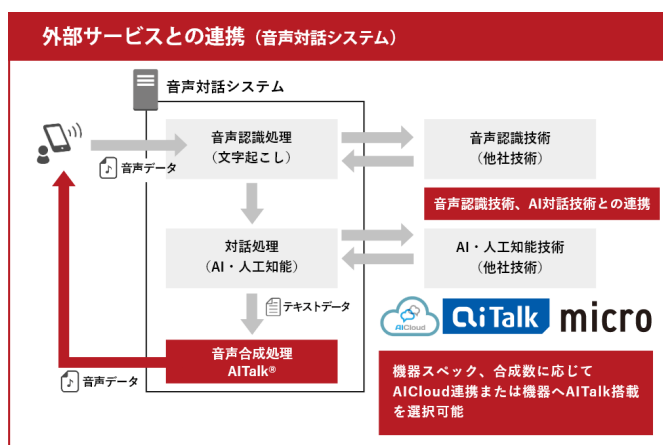
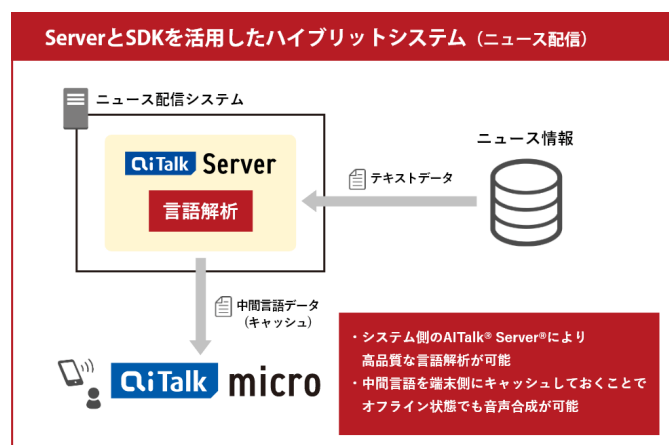
*1 記載以外のサンプリング周波数の音声辞書については別途お問い合わせください。付属するリサンプリング処理機能によって 48 kHz, 44 kHz, 24 kHz, 22 kHz, 16 kHz, 8 kHz に変換可能です。
※記載以外の開発環境は別途お問い合わせください。

Raspberry-Pi

OSバージョン	Raspbian Buster (Kernel version 5.4) にて動作確認済み これより古い OS バージョンについてはお問い合わせください。
メモリ	日本語解析あり 約 30 MB ~ 45 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加 日本語解析なし 約 10 ~ 20 MB (1 話者使用時) ※話者 1 名につき約 10 ~ 20 MB の追加
HDD	日本語解析あり 75 ~ 110 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加 日本語解析なし 60 MB (1 話者の場合) ※話者 1 名につき約 40 MB の追加
開発言語	C/C++ C# (Mono) ※Java は動作実績がございます。別途お問い合わせください。
ファイルフォーマット	16 bit リニア PCM 形式 8 bit リニア PCM 形式 8 bit μ -Law PCM 形式
サンプリング周波数	24 kHz *1
対応中間言語フォーマット	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

*1 記載以外のサンプリング周波数の音声辞書については別途お問い合わせください。付属するリサンプリング処理機能によって 48 kHz, 44 kHz, 24 kHz, 22 kHz, 16 kHz, 8 kHz に変換可能です。
※記載以外の開発環境は別途お問い合わせください。

開発時のシステム構成イメージ



製品サービスに関するお問合せご相談はこちら

電話による受付

03-6801-8461

受付時間 / 10:00-17:00(土日祝日および当社休業日を除く)

メールによる受付

<https://www.ai-j.jp/contact/>